

総社市が支援物資

豪雨被害の山口と島根に

総社市は30日、国際医療ボランティア団体

「AMD A」(北区) るえ、AMD Aが紙おむつなどを準備。コン

と合同で、28日に豪雨

被害に遭った山口市と島根県津和野町に支援物資を届けた。

山口市は、総社市出身とされる室町期の画僧・雪舟ゆかりの自治体が集う「雪舟サミット」を同市などと構成。

テナトラック1台に積んで30日朝に総社市役所前を出発し、午後後に各市町の指定場所に届けた。

【小林一彦】

津和野町長は、総社市長が会長を務める全国史跡整備市町村協議会中国地区協議会の副会長。また、AMD Aと総社市は2009年に「多文化共生に関する協定」を結び、11年のブラジル大水害や東日本大震災で支援活動を一緒にしている。

今回は、総社市がカップ麺やペットボトルの水を両市町に各200ずつ、またタオル各100枚、土のう袋各500枚、マスク各1万2000枚などをそ